

フラワーガーデン



園芸総合センター
今出来 光志

観葉植物を楽しむ

今月は、熱帯・亜熱帯産等の多くの観葉植物の植え替えや繁殖が可能な時期です。主な観葉植物の種類とその管理方法について紹介します。

●ドラセナ属

リュウゼツラン科のドラセナ属は、熱帯各地に約一五〇種ありますが、園芸的に利用されているのは、熱帯アフリカやマダガスカル原産のものです。

一 品種

①ドラセナ・デレメンシス

「ワートネッキー」は、暗緑色に白色と灰白緑の縞斑が入る剣状葉を密生します。丈夫で日照不足にもよく耐え小鉢作りにも大鉢仕立てにもできる万能品種です。

②ドラセナ・フラグランス

葉の長さは六〇cm以上にもなり、幅広く弓状に反り返るのが特徴です。「マッサンゲアーナ」は、中央に淡黄色の縞斑が入るのが特徴で、幸福の木の名で市販されています。

③ドラセナ・コンシンナ

マダガスカル原産で、枝替わりで生じた「トリカラー」、赤味が強い「トリカラー・レインボー」が普及しています。

二 栽培管理

①温度

生育適温は、二〇〜三〇℃、越冬には五〜八℃必要です。

②灌水

水・夏は一日に一回、冬は四〜五日に一回程度です。

③光

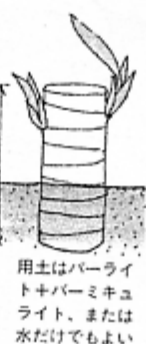
夏は四〇〜五〇%遮光、冬は直射光とします。

④肥料

料・五〜十月の間、一〜二カ月に一回、与えます。

⑤今月できる主な作業

取り木、挿し木、植え替え（用土はあまり選ばいませぬ）。



繁殖用なら5〜10cmでよい。このまま観賞するのなら太い茎を40〜80cm

用土はパーライト＋パーミキュライト、または水だけでもよい

▲茎挿し

●フィロデンドロン属

サトイモ科のフィロデンドロンは、熱帯アメリカに約二〇〇種が

あります。多くは、つる性で着生して育ちます。

一 品種

①フィロデンドロン・ビベンニフオリウム（バンドラ）

バイオリン形の葉をしたつる性種で葉が密に着き、中〜大鉢物に仕立てられます。

②フィロデンドロン・スカンデンスオキシカルジウム

小型のハート形葉を着けるつる性種で、葉が密に着き、小〜大鉢物に仕立てられます。

③フィロデンドロン・セローム（ヒトデカズラ）

直立性の大型種で葉は深く切れ込みの入るハート形で長さ八〇cm以上になります。日照不足にも耐え、他よりも寒さに強い種類です。

二 栽培管理

①温度 生育適温は、二〇〜三〇℃、越冬には十〜十二℃必要です。

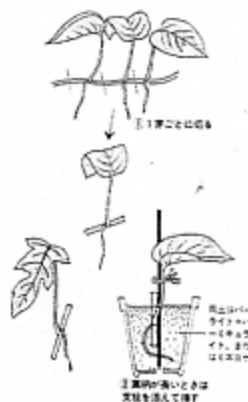
②灌水 水・夏は一日に一回、冬は三〜四日に一回程度必要。

③光 夏は三〇〜四〇%遮光、

冬は直射光とします。

④肥 料…五〜十月の間、二カ月に一回、与えます。

⑤今月できる主な作業
つる性の種類は、取り木、一芽挿し。



▲一芽挿し

●ヘデラ属

ウコギ科のヘデラ属は、ヨーロッパ、北アフリカ、アジアに五種あります。日本には、キスタが自生しています。

一 品種

①ヘデラ・ヘリッククス

イングリッシュ・アイビーとも呼ばれるセイヨウキズタは、成葉が長卵形ですが、幼苗期は浅く三〜五裂しています。黄色の白斑の『ゴールドハート』や、灰緑色に白黄色覆輪の『グレーシャー』が

普及しています。

②ヘデラ・カナリエンシス

カナリーキズタは、生長の速い大型種で、葉は長さ十〜十五cm程度になります。葉縁が白く黄白色の覆輪の『フイリカナリキズタ』が有名です。

二 栽培管理

①温度…生育適温は、十五〜二十五℃、越冬は零℃以上です。

②灌 水…夏は一日に一回、冬は四〜五日に一回程度必要。

③光 …夏、冬共に直射日光とします。

④肥 料…五〜十月の間、二カ月に一回、与えます。

⑤今月できる主な作業
挿し木、植え替え（排水の良い用土）。

●ペペロミア属

コシヨウ科で熱帯〜亜熱帯に、一〇〇種以上あり、観賞用の種類多くは、熱帯アメリカ原産です。

一 品種

①ペペロミア・オブツシフォリア

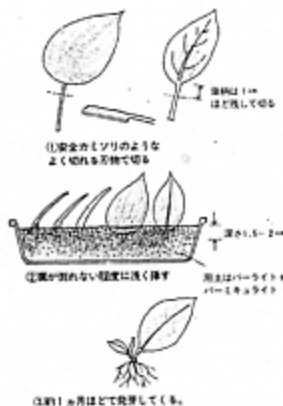
葉は倒卵形の多肉質です。『グ

リーン・ゴールド』は、葉に黄

黄緑色の散斑が密生し、全体に光

沢があり、小〜中鉢物が普及して

います。



▲葉挿し

②ペペロミア・クルシフォリア

葉長六〜十cmのへら形で『ジュリー』は、黄白色の幅広い覆輪にさらに淡紅色の覆輪が入る美葉種です。

③ペペロミア・カペラータ

草丈、株張り共に、十〜十五cmの小型種です。葉は三〜五cmのハート形で、葉脈がくぼんで縮み状です。

二 栽培管理

①温度…生育適温は、二〇〜三〇℃、越冬には八〜十℃必要です。

②灌 水…夏は三日に一回、冬は七〜十日に一回程度必要です。

③光 …夏は三〇〜四〇%遮光、冬は直射光とします。

④肥 料…五〜十月の間、一〜二カ月に一回、少量与えます。

⑤今月できる主な作業
葉挿し、植え替え。

●フテリス属

ワラビ科で、様々な葉形があり、熱帯中心に二八〇種以上あります。

一 品種

①フテリス・クレティカ

『アルポリネアタ』（マツザカシダ）、『クリスタータ』、『ウィルソニー』等があります。

二 栽培管理

①温度…生育適温は、二〇〜三〇℃、越冬に五℃必要です。

②灌 水…夏は一日に一回、冬は三〜四日に一回程度必要です。

③光 …夏は四〇〜五〇%遮光、冬は直射日光も可能です。

④肥 料…五〜十月の間、二〜三カ月に一回、与えます。

⑤今月できる主な作業
株分け、植え替え（砂礫を多目にし、排水を良くする）。